

令和6年度入学試験問題

受験上の注意

1. 監督の指示により、解答用紙に受験番号(算用数字)、氏名、フリガナ、解答する科目を記入し、受験番号、該当する試験日、解答する科目をマークしてください。記入については解答用紙の注意事項に従ってください。
2. 問題冊子の解答番号と解答用紙の番号を間違えないように注意してください。
3. 科目およびページは、次のとおりです。試験開始の合図があったら、まず受験する科目のページ数を確認してください。

科目	ページ
日本史	2～12
世界史	14～29
地理	32～47
政治・経済	48～63

4. 受験票を試験時間中は、机上の受験番号の下に呈示しておいてください。
5. 質問、その他用件があるときは、手を挙げて合図してください。
6. 試験時間中の退場は認めません。
7. 試験時間は地理歴史・公民と国語で80分です。
8. この問題冊子は持ち帰ってください。

開始の合図があるまで開かないでください

地 理

〔 I 〕 2つの国土地理院発行の地形図（原寸大，一部改変）を見て，問1～問6に答えなさい。ただし，図1は2007年発行，図2は1956年発行である。解答番号は 51 ～ 56

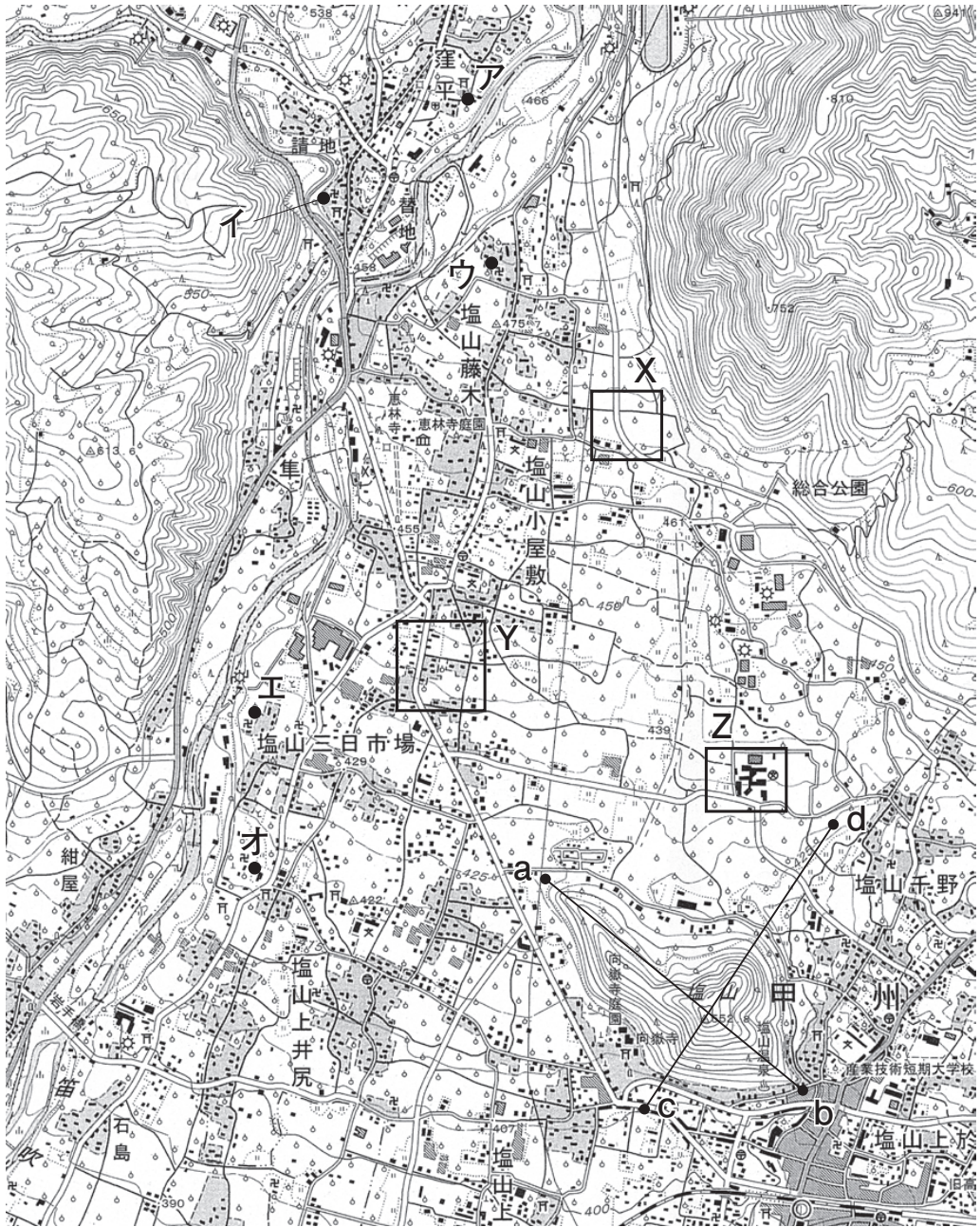


図1

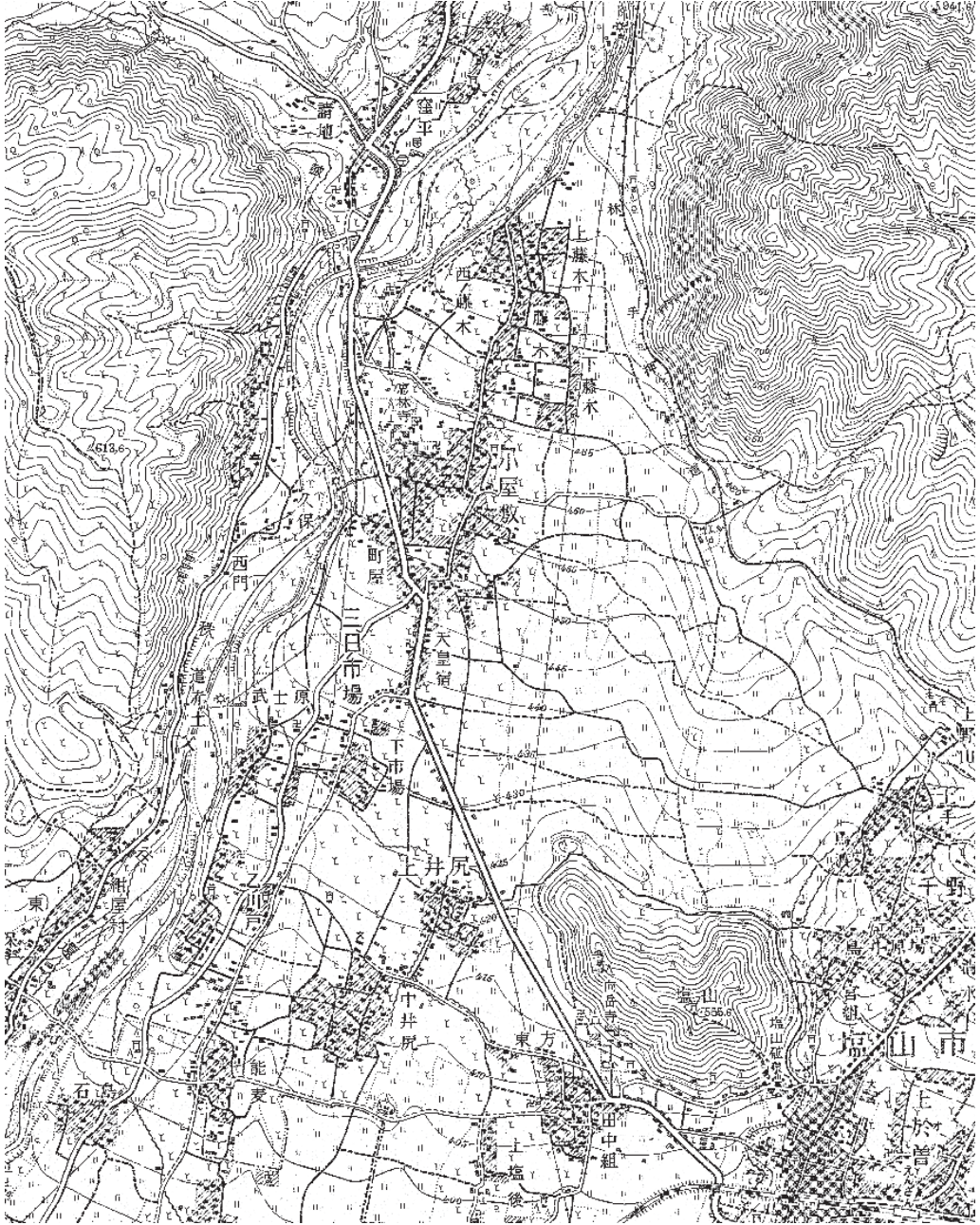


图 2

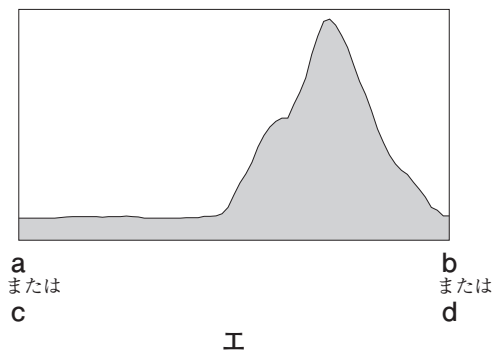
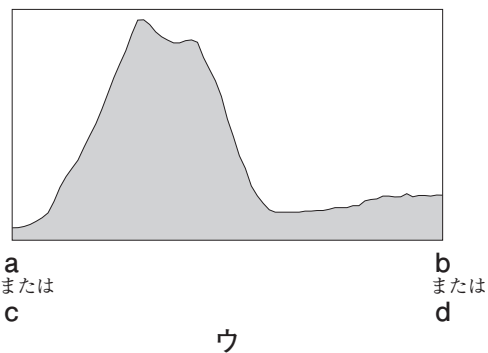
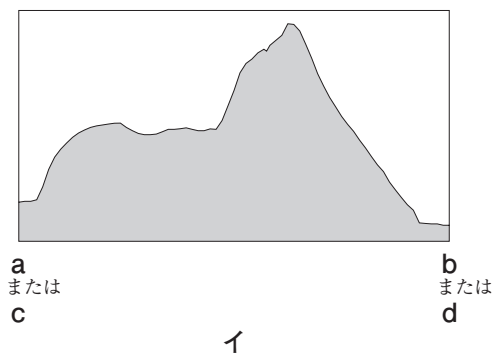
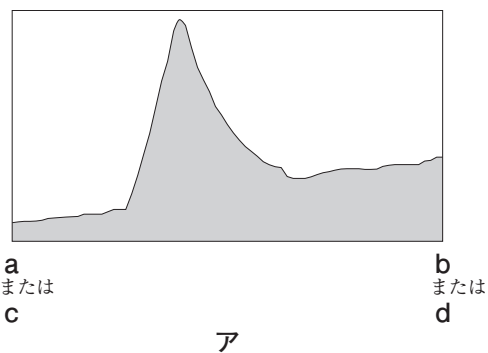
問1 図1の中央部に位置する「恵林寺」の境内にある博物館の標高として、もっとも適切な値を①～⑤から一つ選び、マークしなさい。 **51**

- ① 440m ② 450m ③ 460m ④ 470m ⑤ 480m

問2 図1の「恵林寺」の南側に延びる参道の長さを図上で計測したところ1.2cmであった。実際の長さとして、もっとも適切な値を①～⑤から一つ選び、マークしなさい。 **52**

- ① 120m ② 250m ③ 275m ④ 300m ⑤ 350m

問3 図1の「塩ノ山」の頂上を交点とする2つの線（a-bとc-d）で断面図（ア～エ）を作成した。それぞれの断面図の組み合わせとして、もっとも適切なものを①～⑧から一つ選び、マークしなさい。ただし、断面図は高さを強調している。 53



	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧
a - b	ア	ア	イ	イ	ウ	ウ	エ	エ
c - d	ウ	エ	ア	ウ	ア	イ	ア	ウ

問4 次の空中写真（国土地理院，2007年撮影）は，図1中のX～Zの枠内を撮影したものが3つ，当てはまらないものが1つある。X～Zに当てはまらない空中写真を①～④から一つ選び，マークしなさい。ただし，空中写真の縮尺はそれぞれに異なる。

54



①



②



③



④

問5 次の文章は、図1と図2をもって現地を歩いた時の記録の一部である。この記録に基づき、歩いた経路を図上で^{たど}通り、午後1時20分現在の地点としてもっとも適切なものを図1中のア～オから一つ選び、①～⑤からマークしなさい。 **55**

午後1時、恵林寺脇の駐在所（交番）前を出発。左に果樹園、右に墓地を見ながら歩くと、ほどなく国道と合流した。トラックや観光バスなども行き交い、交通量が多い。国道をそれて再び旧道に入ると、すぐに川が見えた。川幅は比較的狭いが、流れは速い。橋を渡り、Y字路を左に進む。路傍にある石碑により、この道がかつての「秩父往還」であったことを知る。木陰を求めてお寺の境内に入り、時計をみると午後1時20分であった。

- ① ア ② イ ③ ウ ④ エ ⑤ オ

問6 図1と図2を比較して農業的土地利用の変化を記述した次の文章を読み、文章中の空欄カ～クに当てはまる語句の組み合わせとして適切なものを、①～⑥から一つ選び、マークしなさい。 **56**

図1によれば、この地域では**カ**が卓越していることがわかる。しかし、図2では、この地域に**カ**はほとんど見られない。この地域ではかつて、山地の緩斜面も含めた広い範囲で**キ**が見られたが、後にそれらの多くは**カ**に転換されたことがわかる。また、小屋敷地区の南東に広がっていた**ク**の多くも**カ**に変わった。両図の発行年次には約50年の隔りがあるが、この間に地域の農業は大きく変貌したことがうかがえる。

	①	②	③	④	⑤	⑥
カ	果樹園	桑畑	田	果樹園	桑畑	田
キ	田	果樹園	果樹園	桑畑	田	桑畑
ク	桑畑	田	桑畑	田	果樹園	果樹園

〔Ⅱ〕 図1を見て、アフリカ中北部の国ぐにに関する問1～問7に答えなさい。解

答番号は ～

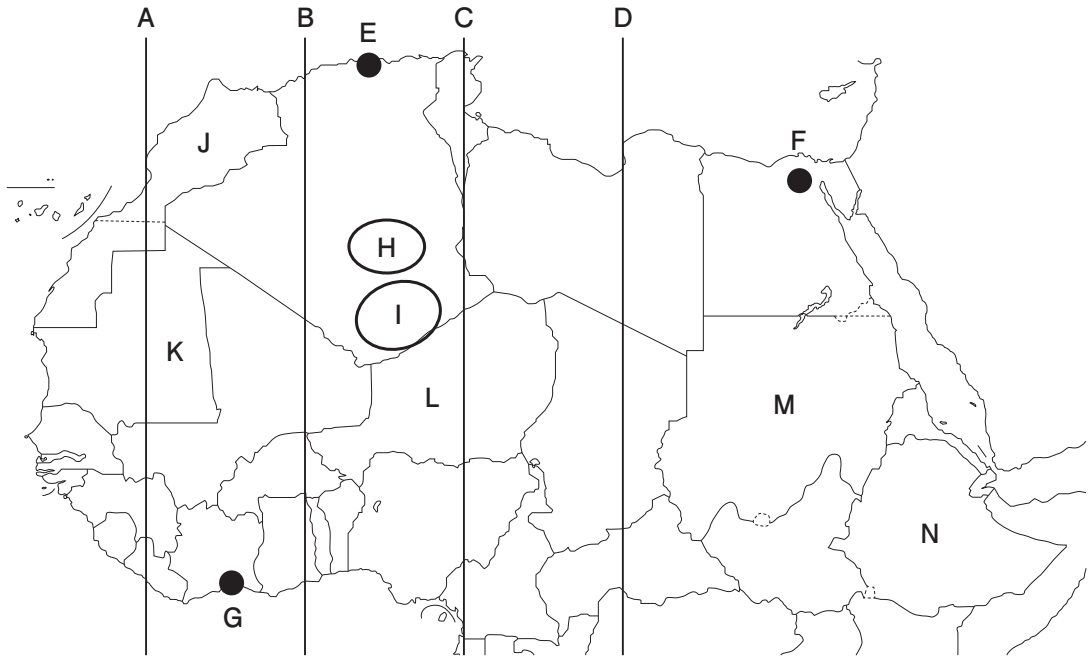
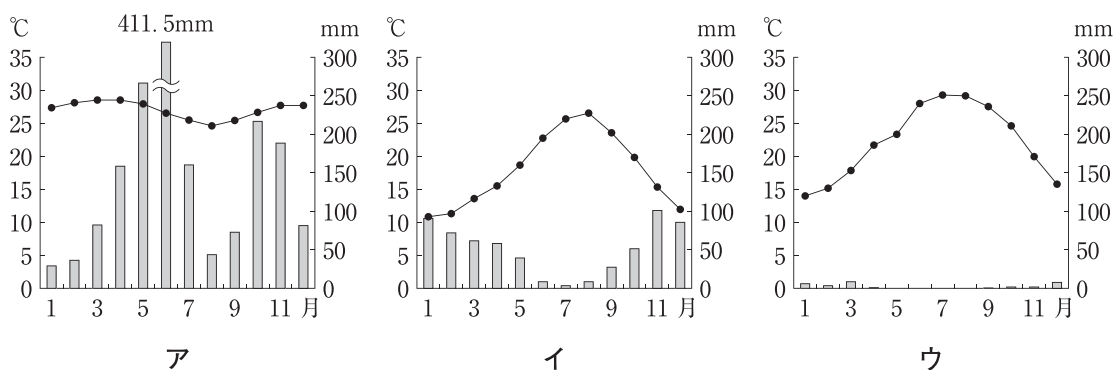


図1

問1 図1中の直線A～Dは、本初子午線と、本初子午線を基準とした10度おきの経線を示している。本初子午線として、もっとも適切なものを①～④から一つ選び、マークしなさい。

- ① A ② B ③ C ④ D

問2 図2のア～ウは、図1中の地点E～Gのいずれかの雨温図を示している。E～Gとア～ウとの組み合わせとして、もっとも適切なものを①～⑥から一つ選び、マークしなさい。 **58**



(国立天文台編「理科年表 2023」丸善出版 (2022) により作成)

図2

	①	②	③	④	⑤	⑥
E	ア	ア	イ	イ	ウ	ウ
F	イ	ウ	ア	ウ	ア	イ
G	ウ	イ	ウ	ア	イ	ア

問3 図1中の楕円Hにおける自然環境の特徴として、もっとも適切なものを①～④から一つ選び、マークしなさい。 **59**

- ① 乾燥し、標高500m未満の砂漠地帯が広がる。
- ② 乾燥し、標高1,000mを超える高原地帯が広がる。
- ③ 湿潤で、標高500m未満の平地が広がる。
- ④ 湿潤で、山岳地帯が広がる。

問4 図1中の楕円Iでみられる川（水路）の特徴として、もっとも適切なものを①～④から一つ選び、マークしなさい。 **60**

- ① 上流の湿潤地域に水源を有しており、カナートと呼ばれる。
- ② 上流の湿潤地域に水源を有しており、ワジと呼ばれる。
- ③ 普段は乾き、まれな降雨の時だけ流水が発生し、カナートと呼ばれる。
- ④ 普段は乾き、まれな降雨の時だけ流水が発生し、ワジと呼ばれる。

問5 図1中の国J～Nの中で、1914年頃における、イギリスの植民地であった国と、植民地ではなかった国（独立国）との組み合わせとして、もっとも適切なものを①～⑤から一つ選び、マークしなさい。 **61**

	①	②	③	④	⑤
イギリスの植民地	J	K	L	M	N
独立国	K	L	M	N	J

問6 アフリカの歴史と文化に関する次の文章について、下線部XとYの正誤の組み合わせとして、もっとも適切なものを①～④から一つ選び、マークしなさい。 **62**

アフリカでは第二次世界大戦後に独立した国が多い。とくに多くの国ぐにが独立したX1960年は「アフリカの年」と呼ばれる。植民地時代には宗主国の言語が普及したが、独立後にサハラ砂漠の北側ではY主にスワヒリ語が公用語とされた。

	①	②	③	④
X	正	正	誤	誤
Y	正	誤	正	誤

問7 次の表は、アフリカの3か国（エチオピア，コートジボワール，リビア）の主要輸出品目（輸出額の上位5つ）を示しており，表のカ～クは3か国のいずれかである。国名とカ～クとの組み合わせとして，もっとも適切なものを①～⑥から一つ選び，マークしなさい。 **63**

表

国	主要輸出品目		
カ	1. コーヒー豆 4. 切り花	2. 野菜 5. 衣類	3. ごま
キ	1. カカオ豆 4. 野菜・果実	2. 金（非貨幣用） 5. 天然ゴム	3. 石油製品
ク	1. 原油 4. 金（非貨幣用）	2. 液化天然ガス 5. 液化石油ガス	3. 石油製品

カは2020年，キは2019年，クは2018年。

（『データブック オブ・ザ・ワールド 2023年版』により作成）

	①	②	③	④	⑤	⑥
エチオピア	カ	カ	キ	キ	ク	ク
コートジボワール	キ	ク	カ	ク	カ	キ
リビア	ク	キ	ク	カ	キ	カ

〔Ⅲ〕 オーストラリアとカナダに関して、以下の問1～問6に答えなさい。解答番号は ～

問1 図1をみて、オーストラリアとカナダの自然環境に共通する文として適切でないものを、①～⑤から一つ選び、マークしなさい。ただし、地図の縮尺はそれぞれ異なる。



図1

- ① 両地図の ■ 地点では、温暖で夏季は少雨である。
- ② 両地図の ● 地点では、先カンブリア時代の地層が露出した平坦地が広がっている。
- ③ 両地図の ▲ 地点では、造山活動の活発な山脈がそびえている。
- ④ 両地図の □ 地点では、年間降水量500mm以上である。
- ⑤ 両地図の ○ 地点では、年間降水量500mm未満である。

問2 オーストラリアとカナダの歴史に共通する文のサ～スについて、その正誤の組み合わせとして、もっとも適切なものを①～⑧から一つ選び、マークしなさい。 **65**

- サ 囚人の流刑地として植民が開始された。
- シ フランス人による植民・土地開発が進められた。
- ス 1970年代まで白豪主義の政策がとられていた。

	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧
サ	正	正	正	正	誤	誤	誤	誤
シ	正	正	誤	誤	正	正	誤	誤
ス	正	誤	正	誤	正	誤	正	誤

問3 オーストラリアとカナダの民族・言語に共通する文のタ～ツについて、その正誤の組み合わせとして、もっとも適切なものを①～⑧から一つ選び、マークしなさい。

66

- タ 大都市を中心にアジアからの移民が増えている。
- チ 伝統的な生活をしている先住民は農業を中心に行っている。
- ツ 英語を話す人が多数派となっている。

	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧
タ	正	正	正	正	誤	誤	誤	誤
チ	正	正	誤	誤	正	正	誤	誤
ツ	正	誤	正	誤	正	誤	正	誤

問4 オーストラリアとカナダの2015年～2020年の人口・都市に共通する特徴に関する文のナとニについて、その正誤の組み合わせとして、もっとも適切なものを①～④から一つ選び、マークしなさい。 67

ナ 人口ピラミッドは富士山（ピラミッド）型である。

ニ 人口100万以上の都市がある。

	①	②	③	④
ナ	正	正	誤	誤
ニ	正	誤	正	誤

問5 図2をみて、オーストラリアとカナダの農牧業に共通する文として適切でないものを、①～⑤から一つ選び、マークしなさい。ただし、地図の縮尺はそれぞれ異なる。

68

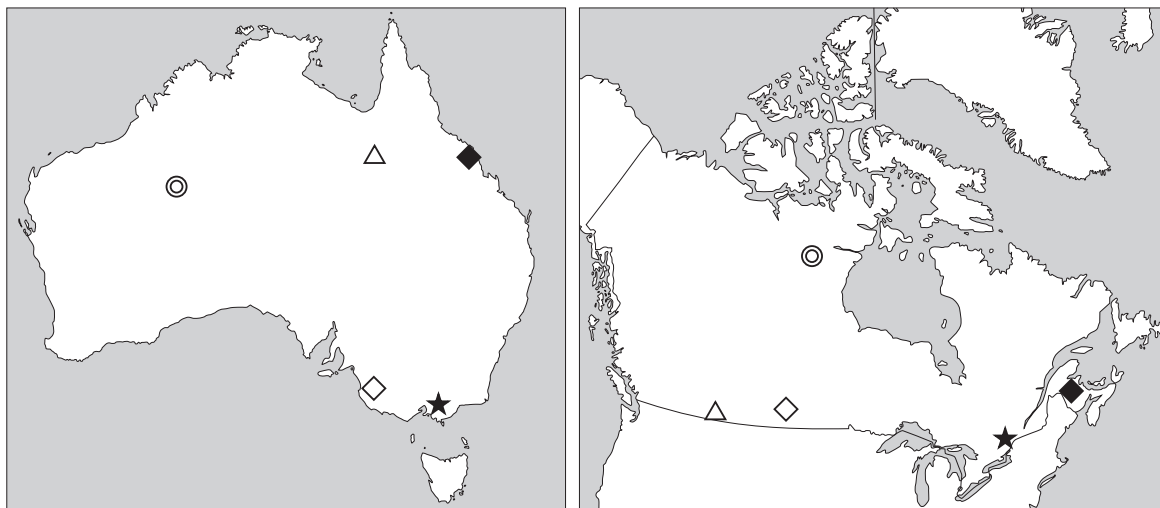


図2

- ① 両地図の◎地点では、非農業地域となっている。
- ② 両地図の△地点では、肉用牛の放牧が盛んである。
- ③ 両地図の◆地点では、羊の放牧が盛んである。
- ④ 両地図の◇地点では、小麦栽培が盛んである。
- ⑤ 両地図の★地点では、酪農が盛んである。

問6 オーストラリアとカナダの他国との経済的な結びつきについて、以下のA～Cの間に答えなさい。

A オーストラリアとカナダが、複数の国ぐにと経済面などの結びつきを強化するために参加しているものとして、もっとも適切なものを①～⑤から一つ選び、マークしなさい。 **69**

- ① APEC ② ASEAN ③ MERCOSUR ④ NATO ⑤ USMCA

B 表1のハ～フは、2021年の日本の牛肉、鉄鉱石、銅鉱のいずれかの輸入相手国とその輸入額上位5位の割合を示したものである。ハ～フと輸入品との組み合わせとして、もっとも適切なものを①～⑥から一つ選び、マークしなさい。 **70**

表1

(%)

順位	ハ		ヒ		フ	
1位	オーストラリア	55.4	チリ	35.1	アメリカ合衆国	42.2
2位	ブラジル	28.2	オーストラリア	17.9	オーストラリア	40.5
3位	カナダ	7.0	インドネシア	13.0	カナダ	6.9
4位	南アフリカ共和国	3.6	ペルー	9.9	ニュージーランド	4.8
5位	アメリカ合衆国	1.4	カナダ	8.5	メキシコ	2.9

(『データブック オブ・ザ・ワールド 2023年版』により作成)

	ハ	ヒ	フ
①	牛肉	鉄鉱石	銅鉱
②	牛肉	銅鉱	鉄鉱石
③	鉄鉱石	牛肉	銅鉱
④	鉄鉱石	銅鉱	牛肉
⑤	銅鉱	牛肉	鉄鉱石
⑥	銅鉱	鉄鉱石	牛肉

- C 表2は、2021年の日本のある製品の輸出相手国とその輸出額上位5位の割合を示したものである。製品としてもっとも適切なものを①～⑤から一つ選び、マークしなさい。 71

表2

順位	輸出相手国と輸出額の割合 (%)
1位	アメリカ合衆国 33.4
2位	オーストラリア 9.2
3位	中国 8.8
4位	カナダ 3.4
5位	ロシア 3.3

(『データブック オブ・ザ・ワールド 2023年版』により作成)

- ① 衣類 ② 原油 ③ 小麦 ④ 自動車 (乗用車, バス, トラック等を含む)
⑤ 船舶類